

令和4年7月19日

名古屋サッカー協会3種委員会
登録チーム責任者 各位

名古屋サッカー協会3種委員会
委員長 松 村 健

A I F A U - 1 4 サ ッ カ ー リ ー グ 2 0 2 2 名 古 屋 実 施 要 項

- 1 主 旨 多くの選手に数多くの試合経験ができる環境を提供することで、中学生のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図る。また指導者同志の交流を図り、指導技術や審判技術の向上に努める。
- 2 主 催 名古屋サッカー協会
- 3 主 管 名古屋サッカー協会3種委員会
- 4 後 援 名古屋市
- 5 協 力 株式会社ミカサ、株式会社モルテン
- 6 日 程 リーグ戦を9/3（土）～11/13（日）までに各ブロック日程を調整して行う。
決勝トーナメントを1/14（土）・1/21（土）・1/28（土）・2/11（土）・2/18（土）に行う。
- 7 会 場 テラスポ鶴舞 名古屋市内中学校グラウンド他
- 8 参加資格

- (1) 2022年度(公財)日本サッカー協会に学校単位で加盟登録した名古屋市内の中学校チーム及び、クラブ連盟に登録していないクラブチームで、8月26日(金)までに第3種の選手登録が完了している2008年4月2日以降生まれの選手で構成されたチームであること。女子加盟チーム所属の選手については、学校チームに限りその中学校に在籍している者が、移籍手続きを行うことなく参加することができる。
 - (2) (1)に該当し、中学生にふさわしい身なり、態度の選手であること。
 - (3) 出場チーム数は、登録チームにつき1チームとする。
 - (4) チーム構成は、監督1名・コーチ3名・審判員(主審、副審《選手可》)・チームに登録された選手(登録人数25名以内)とする。
 - ① リーグ戦中は、登録選手や背番号の変更を認めない。
 - ② 決勝トーナメントに進出するチームは、決勝トーナメントの前に登録選手の変更を認める。
 - (5) リーグ戦期間中は、リーグ戦の参加を最優先すること。会場の確保が最優先となるため、日程の考慮ができない場合もある。また、本大会期間中にその他の大会・遠征等で試合を棄権する可能性のあるチームは、大会運営に支障をきたすため、大会への参加を認めない。
 - (6) 出場各チームで相互に審判を割り振るため、審判(有資格者)が出せないチームは大会参加を認めない。
 - (7) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は適用対象外とする。
 - ① 合同するチームおよびその選手は、(1)(2)を満たしていること。
 - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - ③ 参加申込み手続きは両チームとも行う。選手登録用紙の提出については、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
 - ④ 合同チームとしての参加を名古屋サッカー協会3種委員長が別途了承すること。
- ※ 該当チームは8月8日(月)までに、競技委員長 安藤 まで連絡すること。

9 競技方法

- (1) 出場チームを過去の実績・地域・会場等を考慮して12ブロックに分ける。各ブロック（6～7チーム予定）で総当りのリーグ戦を行う。

各ブロック上位3チームが決勝トーナメントに進出する。（合計36チーム）

各ブロック4位～7位のチームについては、後期リーグやトーナメントを行わない。

- (2) 試合時間はすべて60分（30分－10分休－30分）とする。
- (3) 勝ち点は、勝ちチーム3点、引き分け1点、負け0点とする。
- (4) 各ブロックの順位は、①勝ち点、②得失点差、③総得点、④当該チームの対戦成績（勝敗）、⑤抽選（当該チーム立ち会いによる）の順にて決定する。
- (5) 決勝トーナメントからは、同点の場合、PK方式（5名）により次回戦進出チームを決定する。
- (6) 決勝トーナメント上位4チーム（優勝・準優勝・3位2チーム）に表彰状と記念品を授与する。
- (7) 優勝・準優勝チームには2月26日（日）・3月5日（日）に行われる **AIFA U-14 サッカーリーグ地区1位大会 2022** への出場権が与えられる。

10 競技規定

- (1) (公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則2022/2023」に準ずる。
- (2) ボールは1球ずつ当該チームで持ち寄る。適切な空気圧に調節して本部に提出。
- (3) 監督は、選手登録用紙兼選手・スタッフ健康チェック表のコピーを保存し、試合当日2部持参する。
- (4) 期日までに本委員会へ提出した選手登録用紙に必要事項を記入し、試合開始30分前までに、本部と相手チームに1部ずつ提出する。
 - ① 試合当日先発メンバー11人の先発の欄に○を付ける。
 - ② 交代メンバー7人の交代の欄に△を付ける。
 - ③ 当日登録外のメンバーに取り消し線を入れる。
 - ④ 当日ベンチ入りスタッフ及び使用ユニフォームの色に○を付け、試合日時、会場、対戦相手を記入する。
- (5) 試合成立の最低人数条件は7名とするが、試合中退場者が出て7名未満になった場合は、試合不成立として中断し、不戦敗とする。
- (6) 試合開始5分前に先発メンバーは、2022年度新規選手登録用紙（JFA web 登録用紙）をプリントアウトしたものを持って集合し、メンバーチェックを受ける。
※登録用紙に載っていない選手や不備（写真がないなど）がある選手の出場は認めない。
- (7) 各試合のベンチ入りは監督1名・コーチ3名・選手18名以内とする。試合開始前のピッチ内ウォーミングアップは当日登録されたチーム役員・選手のみとする。交代は最大7回7名まで認める。なお、再交代も可能とする。交代する時は本部に申し出る。
- (8) ユニフォームは、シャツに背番号・胸番号を入れ、ショーツ、ソックスともFP・GKそれぞれ2色、必ず異なる色のものを用意する。※ユニフォーム規程参照
- (9) ゴールキーパーは、他の選手や審判員と明確に識別できる別色のユニフォームを着用する。
- (10) 本大会中に、退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、以後の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。試合以外でも、選手間や会場等でトラブルとなる行為があった場合は、同様に対処する。
- (11) 本大会中に、通算で2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、リーグ戦での累積警告は、決勝トーナメントに持ち越さない。
- (12) 試合中に雷が発生し、試合が続行不可能になった場合は、続行不可能になった時点での得点・残り時間で再び試合を行う。この際、審判団については、変更の可能性がある。

11 その他

- (1) 選手の負傷については、本部で応急処置程度の対応はするが、それ以後の責任は、各チームでもつ。スポーツ安全保険等に加入しておく。
- (2) 各ブロックのリーグ戦において、天候などの影響で大会運営が困難な場合は、各ブロックの代表と会場校で相談し、決定事項を該当チームに連絡する。決勝トーナメントでは、大会本部が中止等の決定を行う。大会本部から監督へ連絡する。監督は選手へ連絡すること。試合当日、緊急時に連絡が取れる電話番号を登録用紙に記入すること。
- (3) 会場での更衣場所・トイレ・練習場所については、会場責任者の指示に従う。
- (4) 監督は選手の到着時間までに会場へ到着し、本部で会場使用の注意点等を確認すること。
- (5) 各チームで出たゴミは監督が責任をもって処理し、会場に迷惑がかからないようにする。
- (6) 会場への往復の交通マナー・ルールについて指導を徹底すること。
- (7) 名古屋市内の学校や学校体育センターは敷地内禁煙です。敷地内での喫煙はできない。
- (8) 市内中学校会場の自家用車の乗り入れは、各チームの監督、コーチ、審判員のみとし、駐車券の提示が必要です。会場によっては駐車できない場合もある。保護者の車の乗り入れは禁止。
- (9) ガラス、電灯、スピーカー等破損させるおそれのあるものが近くにある場所でのボールを使用したウォーミングアップは禁止。また、ネットが破れていてボールがネットを抜けて、外の車にボールをぶつけてしまう等も考えられますので、ボールを使用する際はチーム関係者で練習場所の安全を確認すること。
また、会場や会場周辺の施設等（ガラスや車）を破損させた場合は、当該チーム又は、選手が責任をもって修復（弁償）すること。

12 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 本大会の感染対策責任者を【3種委員長 松村 健】とする。
- (2) チームは必ず感染対策責任者を設置する。チーム感染対策責任者はチームの感染対策をしっかり行うこと。
- (3) メンバー表に感染対策責任者を決めて必ず明記すること。（スタッフ氏名を○で囲む）
- (4) チーム感染対策責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対策チェックリスト」を作成し、保管しておく。また、「健康チェックシート」（2週間以上前から記録が必要）を選手に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、少なくとも1ヶ月間保管しておく。
- (5) チーム感染対策責任者は試合当日「選手登録用紙兼選手・スタッフ健康チェック表」を試合会場の責任者に提出する。（提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めない）
- (6) 陽性者、濃厚接触者など自宅待機の指示を受けている選手については、出場を認めない。
- (7) 原則として、登録選手が11名以上出場できる場合はリーグ戦を実施する。11名以下となる場合、判明した段階で速やかにブロック長に連絡し、対戦予定チームとも相談の上、延期を決定する。また、その後の代替日程（会場確保、審判割り当てなど）について、当該チームはブロック長と協力しながら調整にあたる。
最終的に試合が消化できなかった場合、延期の起因となったチームの不戦敗とする。
- (8) 決勝トーナメントについては、当該チームの出場辞退とし、相手チームを不戦勝による次回戦出場とする。
- (9) その他対策については、「公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策（参加チーム向け）について」や「選手及びチーム関係者等の新型コロナウイルス感染またはその疑いへの対応について」を参照すること。

- (10) 試合会場での他チームとの接触を避けるために、試合開始時間の45分前まで会場に来ないようにすること。また、試合終了後、30分以内に会場を出るようにすること。
- (11) 公共施設（テラスポ鶴舞・学校体育センター等）での観戦は、マスクの着用、適切な距離を保つ、大声を出さないなど、感染症対策を徹底すること。また、中学校会場では、会場ごとの観戦ルールに必ず従うこと。会場によっては観戦できない場合もある。
- (12) 新型コロナウイルスの感染状況によっては、本大会を延期または中止する場合がある。

13 監督会議について

- (1) 監督会議は行わない。ブロック分けについては、出場チームが確定しだい名古屋サッカー協会のホームページに掲載する。試合日程については、8月下旬にブロック長よりチーム代表者に連絡する。決勝トーナメントについては出場校へ後日連絡する。

14 大会参加申し込みについて

- (1) 電子メールによる大会参加申し込みを行う。**8月8日（月）必着。**
不参加の場合でもメール送信をお願いいたします。申し込みのないチーム、期日を過ぎた申し込みの場合は大会に参加することができない。メールを送る際にメール送信に自信のない方は申し込み確認の電話を総務委員長 大坂 へ連絡すること。開封確認メッセージの要求はできません。

《申し込みメールの仕方》

名古屋サッカー協会3種メールアドレス：nagoya_sansyu@yahoo.co.jp

《件名》『チーム名 U-14リーグ 参加』または『チーム名 U-14リーグ 不参加』と記入。

《本文》『①チーム名②監督名③引率者名④連絡先(携帯番号)⑤備考(必要なら)』と記入。

- (2) 大会参加費**6000円**を、**8月8日（月）**までに下記口座に振り込む。年間一括支払い済みのチームは必要ありません。

《振込先》三菱UFJ銀行 新瑞橋支店 普通預金

「公益財団法人 愛知県サッカー協会」

店番 417 口座番号 0168042

※ 振り込み名は、チーム名で振り込んでください。 例：テンパクチュウ

- (3) 大会参加申込書・参加予定表・選手登録用紙をHPよりダウンロードし、記入・捺印した原本を下記の期限内に送付する。

| | |
|----------------|------------------------|
| メールでの参加・不参加の意思 | 8月8日（月）必着 |
| 参加費の支払い | 8月8日（月）口座振り込み締め切り |
| 大会参加申込書・参加予定表 | 8月8日（月）までに競技委員長 安藤 へ送付 |
| 選手登録用紙 | 8月26日（金）までに各ブロックの代表へ送付 |

【大会参加申込書・参加予定表 提出先】

〒462-0012 名古屋市北区楠二丁目957 名古屋市立楠中学校 安藤 康晃

15 問い合わせ先

3種委員会 競技委員長 安藤 康晃（携帯）090-8540-7588

3種委員会 総務委員長 大坂 慎（携帯）070-8944-7089

（問い合わせはP.M5：00以降にお願いします）